

福島県 飯舘村

(基本方針)

インフラ(道路、水道、集落排水等)については、村の復興に必要な社会基盤であり早急に復旧をしなければならない。村では、避難をするまでの間に道路、水道、集落排水等は応急的に復旧をし、最低限の生活基盤は整っている状況にある。

今後、仮復旧から本復旧、村道の通行止めの解除、各施設の調査・復旧を進める。また、施設再開に向けては施設をどう維持するかという視点も含め対応し、施設再開に向けた復旧・維持管理に努める。

また、復旧工事を進めるにあたり、原発事故に伴う放射能に汚染された表土やガラ等の処分についての課題解決も必須である

(復旧の概況)

- 生活に必須となる道路・上下水道等のインフラは、避難をするまでの間に応急的に復旧をし、最低限の生活基盤は整っている状況にある。今後、本格運用に向けた復旧工事や調査・設計を行う。
- 医療福祉施設や、役場、公民館や集会所などの住民の生活環境やコミュニティ復活に係る公共インフラについては、可能な範囲内で復旧工事等を行っている。平成31年度も引き続き、可能な範囲内で普及工事や調査・設計に着手する予定である。

●→ : 工費が見込めるもの

●.....▶ : 工費が現時点で見込みにくいもの

事業	整備主体	被災/稼働状況	H30年度の目標 (H30.8.10公表)	H30年度に実施 したこと(成果)	R元年度に実施 すること(目標)	R元年度				R2年度				R3年度				R4年度以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月		
農地・農業用施設																			
田・水路	村	【復旧済】 田 崩落2カ所 水路 柵きよ倒れ1カ所	復旧工事	復旧工事	-														
ため池	村	【復旧済】 堤体崩落、堤体亀裂、堤体 漏水 計7箇所	復旧工事	復旧工事	-														
農道 野手神線	県	【復旧済】 橋梁部の段差及び橋梁下 部のブロック倒れ																	
(帰還困難区域・拠点関連) 環境再生事業	国			除去土壌再生利用技術等実証 事業の着手	除去土壌再生利用技術等実証 事業の継続														
文教施設・その他村営施設																			
相馬農業高等学校飯館校	県	ボイラー配管損傷 体育館の窓枠歪み 和室棟屋根瓦損傷 等	未定	未実施	未定														
飯樋小学校 校舎	村	【一部復旧済】 雨漏り・床の剥離・内壁損 傷・外壁損傷	調査・設計・復旧工事	-	調査・設計・復旧工事	調査	設計	復旧工事											雨漏りについては一部復旧したが、それ以外に必要な箇所を調査し、復旧工事を行う。
飯樋小学校 プール	村	【解体撤去済】 プール際亀裂 地盤崩落、プール傾斜	-	-	-														
飯樋小学校 進入路	村	【復旧済】 進入路L型擁壁亀裂・傾斜	-	-	-														
飯樋小学校 体育館	村	体育館屋根下地板落下 雨漏りあり	解体	解体	-														
草野小学校 校舎	村	【一部復旧済】 給水設備漏水	給水設備調査	給水設備一部復旧	調査	調査	設計	復旧工事											給水設備の漏水については一部復旧したが、それ以外に必要な箇所を調査し、復旧工事を行う。
草野小学校 体育館	村	【一部復旧済】 外壁破損・床の破損	調査	-	調査	調査	設計	復旧工事											外壁破損については復旧したが、それ以外に必要な箇所を調査し、復旧工事を行う。
臼石小学校 校舎	村	雨漏り	調査	-	調査	調査	設計	復旧工事											雨漏りの調査及び、それ以外に必要な箇所の調査をし、復旧工事を行う。
臼石小学校 体育館	村	雨漏り	調査	-	調査	調査	設計	復旧工事											雨漏りの調査及び、それ以外に必要な箇所の調査をし、復旧工事を行う。
飯館中学校	村	【復旧済】 時計塔破損 校舎内雨漏り 浄化槽の破損	復旧工事(2ヶ年事業)	復旧工事(2ヶ年事業)	-														
飯館中学校 体育館	村	【復旧済】 体育館天井落下 復旧後雨漏り	復旧工事(2ヶ年事業)	復旧工事(2ヶ年事業)	-														
飯樋幼稚園 園舎	村	屋根の破損	調査	調査結果により解体	-														

●→ : 工程が見込めるもの

●.....→ : 工程が現時点で見込みにくいもの

事業	整備主体	被災/稼働状況	H30年度目標 (H30.8.10公表)	H30年度に実施 したこと(成果)	R元年度に実施 すること(目標)	R元年度			R2年度			R3年度			R4年度以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月		
大谷地住宅	村		集会所等修繕整備	完了												
除染																
先行除染	国	草野東工区、継続事業所等の除染実施済み														
面的除染	国	平成24年5月特別地域内除染実施計画策定 平成25年12月特別地域内除染実施計画一部改定 平成28年12月面的除染完了	必要に応じて、除染のフォローアップを実施する。	必要に応じて、除染のフォローアップを実施した。	必要に応じて、除染のフォローアップを実施する。	必要に応じて、除染のフォローアップを実施	●.....→									
仮置場	国	除染仮置場(71ヶ所)	除去土壌等の管理、輸送等による搬出、原状回復	除去土壌等の管理、輸送等による搬出、原状回復の実施	除去土壌等の管理、輸送等による搬出、原状回復	除去土壌等の搬入、管理及び輸送等による搬出(帰還困難区域除く)	●.....→									
(帰還困難区域・拠点関連)除染	国	計画に基づき、除染・廃棄物処理を実施。	計画に基づき、除染・廃棄物処理を実施。	計画に基づき、除染・廃棄物処理を実施した。	引き続き、計画に基づき、除染・廃棄物処理を実施。	計画に基づく除染・廃棄物処理	●.....→									
災害廃棄物処理																
対策地域内廃棄物処理	国	(仮設焼却施設)処理完了(小宮地区) 稼働中(蔵平地区)	引き続き、対策地域内廃棄物の処理を実施	対策地域内廃棄物の処理を実施	引き続き、対策地域内廃棄物の処理を実施	可燃性廃棄物の焼却処理	●.....→									

計画の期間: 令和5年5月31日まで
(令和5年春頃までの避難指示解除)

●→ : 工程が見込めるもの

●.....→ : 工程が現時点で見込みにくいもの

事業	整備主体	被災/稼働状況	H30年度の目標 (H30.8.10公表)	H30年度に実施 したこと(成果)	R元年度に実施 すること(目標)	R元年度			R2年度			R3年度			R4年度以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月		
特定復興再生拠点区域(長泥地区)																
(再掲) 上水道 井戸等	村	詳細な被害状況は不明。	-	-	除染事業の進捗や住民の要望 等に応じて事業実施	●.....→										
(再掲) 下水道 合併浄化槽	村	詳細な被害状況は不明。	-	-	除染事業の進捗や住民の要望 等に応じて事業実施	●.....→										
(再掲) 道路 国道・県道・村道	国・県・村	詳細な被害状況は不明。	-	-	除染事業の進捗等を踏まえ修 繕・拡幅箇所を検討	●.....→										
(再掲) 農地・農業用施設 環境再生事業	国	/	/	除去土壌再生利用技術等実証 事業の着手	除去土壌再生利用技術等実証 事業の継続	→										
(再掲) 文教施設・その他村営施設 集会・交流・地域防災拠点 施設	村	-	-	-	実施設計	●.....→	実施設計	●.....→	施設整備	●.....→						
(再掲) 除染	国	計画に基づき、除染・廃棄物処 理を実施。	計画に基づき、除染・廃棄物処 理を実施。	計画に基づき、除染・廃棄物処 理を実施した。	引き続き、計画に基づき、除 染・廃棄物処理を実施。	●.....→	計画に基づく除染・廃棄物処理	→								計画の期間: 令和5年5月31日まで (令和5年春頃までの避難指示解除)

飯館村のインフラ復旧状況（平成 30 年度末現在） ※帰還困難区域を除く

工 種	復旧の状況	内 容	(参考) 事業完了時期
道路 (市町村管理)	○	(復旧済 5箇所) / (被災 6箇所)	(R 元年度末)
河川 (市町村管理)	▲	地震による詳細な被害の把握ができていない。	
河川 (県管理)		該当なし	
漁港		該当なし	
海岸		該当なし	
防災林		該当なし	
上水道	◎	軽微な漏水箇所を修繕済み	
下水道（農業集 落排水）	○	液状化現象による一部弛みがあるが機能回復済み 復旧済 0 地区 / 被災 2 地区	(R 元年度内)
農地・ 農業用施設	◎	[用水路] 復旧済 [ため池] 復旧済	
公共施設	○	[復旧済] 村庁舎、ふれ愛館（建替）、消防庁舎（建替）、 スポーツ公園、大倉体育館 [解体] ふれあい交流館たてやま、柔剣道場	(R 元年度内)
医療福祉施設	◎	[機能回復] いたてクリニック	
文教施設	○	[復旧済] 飯館中学校 [建設済] 認定こども園、給食センター [復旧中] 草野・飯樋・臼石小学校、	(R3 年度内)
	▲	[未着手] 相馬農業高等学校飯館校	
観光施設	◎	[復旧済] 宿泊体験館きこり	
住宅	○	[復旧済] 村営住宅（50戸） [建設済] 災害公営住宅（16戸） [建設予定] 災害公営住宅（10戸）、 福島再生賃貸住宅（15戸）	(R 元年度内)
除染	◎	[実施済] 面的除染が完了	平成 28 年 12 月
廃棄物処理	○	・被災家屋等の解体撤去工事を実施中（約 1,260 件解 体撤去済 / 約 1,450 件申請受付済） ・仮設焼却施設（蕨平）稼働中	(実施中)

【凡例】 ◎：復旧済・機能回復済、○：復旧中・建設中、▲：未着手、/：該当なし、×：被災なし

飯舘村のインフラ復旧状況（平成 30 年度末現在） ※帰還困難区域

工 種	復旧の状況	内 容	(参考) 事業完了時期
道路 (市町村管理)	▲	詳細な被害の把握ができていない。	(R4 年度末)
河川 (市町村管理)	/	該当なし	
河川 (県管理)	▲	地震による詳細な被害の把握ができていない。	
漁港	/	該当なし	
海岸	/	該当なし	
防災林	/	該当なし	
上水道	▲	詳細な被害の把握ができていない。	(R4 年度内)
下水道（合併浄 化槽）	▲	詳細な被害の把握ができていない。	(R4 年度内)
農地・ 農業用施設	▲	詳細な被害の把握ができていない。	(R4 年度内)
公共施設	○	[建設予定] 集会・交流・地域防災拠点施設	(R3 年度内)
医療福祉施設	/	該当なし	
文教施設	/	該当なし	
観光施設	/	該当なし	
住宅	/	該当なし	
除染	○	計画に基づき、除染を実施	

【凡例】◎：復旧済・機能回復済、○：復旧中・建設中、▲：未着手、/：該当なし、×：被災なし